

頭を挟まれ死亡

点検・整備時は

エンジン・電源を切ってから行いましょう

『車両、重機、農機』から降りて離れる場合は
必ず、『エンジンを止め』、『サイドブレーキ』の確認

機械に頭を挟まれ死亡

ヘルメットを装着していたが
機械に挟まれた衝撃で、ヘルメットは破損
頭部から出血

機械の点検作業中

2025/10/24(金) 11:17

24日午前8時前、新潟県にあるある工場で、ダンボール箱の製造機械の点検作業をしていた男性（40）が、機械の可動フレーム部分に頭を挟まれました。

男性は意識不明の状態です。病院に救急搬送されましたが、午後1時45分に死亡が確認されました。

警察によりますと、男性は当時ヘルメットを装着していましたが、機械に挟まれた衝撃でヘルメットは破損し、頭部から出血があったということです。